

「東日本大震災」対策 news NO.16

2011年3月30日(水)

生協労連震災特設URL <http://cwu.jp/action-cms/shuto/>

全国生協労働組合連合会

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-1-9

TEL 03-3408-0067 <http://cwu.jp/>

FAX03-3408-8955 QYG03057@nifty.ne.jp

全国の「支援の輪」届いています

みやぎ生協・震災対策本部ニュース NO15 より

3月27日9:00までに支援に来て頂いた生協は37生協(事業連合)で総勢延べ324名になりました。26日は店舗応援に15生協40名、共同購入応援に6生協28名のご協力を頂きました。

今後も続々と支援に見えられる予定です。寄せ書きは左が京都生協さん、右がコープこうべさんからいただいたものです。全ての紹介は出来ませんが、たくさんの激励の寄せ書きをいただいています。出来るだけ事業所などに掲示していただくようにします。



支援物資が次々！第1便22箱に続いて、第2便は25箱を被災地へ向けて発送！ 生協ひろしま労組

この間、全労連・全国一般からの要請で被災地に支援物資を送る取り組みは、第1便の22箱を3月20日に宅配便で発送しました。栃木県からのトラックは当初予定していた2トン車では、物資が載らないため、千葉県職場から4トントラックをお願いして、仕分けした後、トラックに積み込み宮城県へ向けて出発しました。25日には、宮城県労連に無事到着しました。広島合同労組の仲間からのメッセージ(写真)も無事到着し、全国からのメッセージとともに現地のスタッフを勇気づけているとのこと。3月25日には、植永書記長と山本副委員長が広島県内の生協の事業所を回り、お願いした支援物資を回収し、合同労組の事務所で倉野顧問やパート支部の森岡支部長、岡本副支部長、榎事務局長で仕分けをし、25箱に梱包して第2便として発送しました。

引き続き3月末まで第1弾の取り組みを行います。4月1日に再度、みなさんからの支援物資を回収させていただき、整理して被災地へ届けたいと思います。全労連も全国的な支援物資の取り組みを開始しました。また、今後ボランティアの呼びかけがされる予定です。これから、物資だけでなく人的支援が中心に取り組みられます。カンパの取り組みも各団体で取り組まれています。一人ひとりが今できるとりくみを欲張らず継続したとりくみになるようご協力をお願いします。被災地のみなさんと心一つにして頑張りましょう。(広島合同「広島合同ニュース第362号より」)



「がんばっぺ福島」 コープふくしま大震災対策ニュースより



コープふくしま大震災対策ニュース「がんばっぺ編」(ライター筑波さん)より、記事を抜粋して、以下ご紹介いたします。

本日は午後には福島市に到着したため、ほとんど取材活動ができませんでしたので、代わりに控え室に貼られていた全国の会員生協の皆様からの応援の色紙やポスターを紹介させていただきます。



組合員さんからeフレンズにうれしい声が届きましたので、一部を抜粋して、ご紹介いたします。

コープ共同購入をしています。先日、生協さんより水2リットルとカップラーメンの支給がありました。生協さんの心遣いに感謝申しあげたくメールいたしました。

同じ福島県人でも家が流されたり、避難されたりしている方がいる中で、これを受け取るとは幸せと感じています。今は少しずつ生活の物資も流れてまいりました。原発の事故には、先の見えない不安があります。現場で必死に作業している方々に希望をたくしますと共に、感謝し、彼らの安全を祈っています。迅速な心遣いに御礼申し上げます。

組合員さんの声を励みに、頑張るコープふくしまの皆さんの様子を、明日もお届けします。

「支援の輪」届けます

「私も何か」～募金をよびかけ～ コープぎふ労組

3月26日、周年祭でにぎわう恵那店頭にて募金活動を行いました。今回は周年祭に参加されている虹の会の方々(生協商品生産者・メーカーの方々)と一緒に。

とても多くの方々から温かい協力を頂き、83,366円の募金を頂きました。



私たちにできること、今は募金や支援物資に協力していくことです。みなさんも募金を呼びかけてみませんか?「私も何かしなければ」と思う方、ぜひ労組書記局・森までお気軽にご連絡下さい。

(コープぎふ労働組合「いぶき(3月26日号)」より)

生協労連本部から東北3県へ出発

3月30日、生協労連本部から北口副委員長、柳副委員長、鈴木書記長、清岡書記次長の4人が、福島、宮城、岩手のなかまへの激励に出発しました。大学部会の真壁事務局長も、本日、大学のなかまを激励に福島、宮城へ向けて出発しています。